

## 濡れない足湯「お・も・て・な・し・あしゆ」を より長く使用していただくためのご留意事項

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご導入いただきました、濡れない足湯「お・も・て・な・し・あしゆ」をより長く使用していただくために、発生頻度の高い故障原因と未然防止対策（ご留意事項）についてまとめましたので、ご確認ください。

※これらの対策により、完全に破損を防ぐことを保証するものではありません旨、予めご了承ください。

---

### ●ヒーターの破損による故障：

火災などに対する安全対策として、ヒーター部分が約108℃に達すると、安全装置が働き、ヒーターの通電が遮断されるように設計されております。

この状態になりますと、製造元（ユメロン黒川）の工場にて修理が必要となります。

ヒーターの破損対策として、下記ご留意事項をまとめましたので、ご参照ください。

#### 【ご留意事項】

- ・直射日光が当たる場所での使用を控えていただく。
- ・熱がこもりやすい場所、湿度の高い場所での使用を控えていただく。
- ・“加熱”での長時間の使用を控えていただく。
- ・24時間常時電源オン状態での使用を控え、タイマー機能を使って運用していただく。

例) 営業時間が10:00～17:00の場合：

- ・電源ON時間を7:00、電源OFF時間を17:00にタイマー設定し、スイッチを“自動”で使用していただく。

### ●コントローラーの破損・移動時の電源コード破損による故障：

コンクリートの床など硬い場所に落下させたりして大きな衝撃が加わりますと、コントローラー内部の基盤などが破損し、正常に動作しない、もしくは電源が入らない、という状況が発生します。

また、コードを強く引っ張ったり、本体の移動の際にキャスターにコードを挟んだりしますと、コードが断裂または断線し、電源が入らない、という状況が発生します。

この状態になりますと、製造元（ユメロン黒川）の工場にて修理が必要となります。

コントローラーの破損対策として、下記ご留意事項をまとめましたので、ご参照ください。

#### 【ご留意事項】

- ・使用中は、誤って蹴っ飛ばしてしまったりしないような場所（本体の下など）に置いていただく。
- ・落下による破損を予防するため、操作時以外はエアerpッキンなどの緩衝材を巻くなどして、コントローラーの保護対策をしていただく。
- ・移動の際は、コードを引っ張ったり、キャスターに挟んだりしないようご留意いただく。

---

濡れない足湯「お・も・て・な・し・あしゆ」を長く使用していただくために、以上にご留意いただき、日々の運用を行っていただきたく、ご査収の程よろしくお願いたします。